





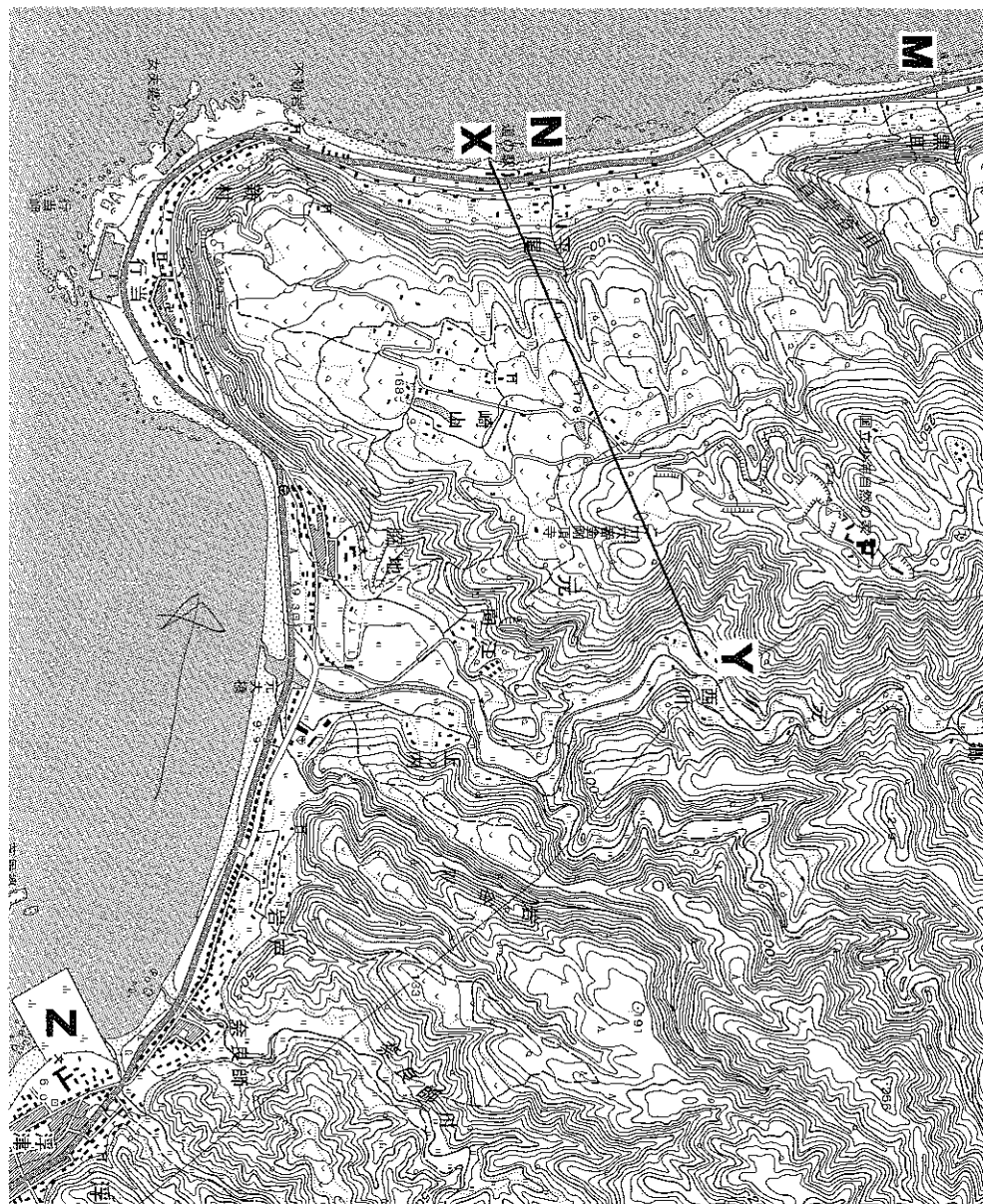
## 地 理 B 問 題

はじめに、これを読みなさい。

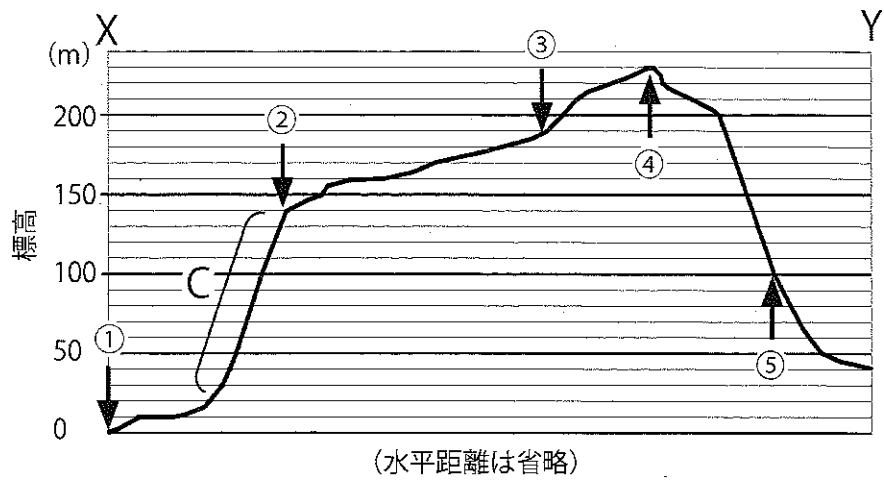
1. この問題用紙は 19 ページある。ただし、ページ番号のない白紙はページ数に含まない。
2. 解答用紙に印刷されている受験番号が正しいかどうか、受験票と照合して確認すること。
3. 監督者の指示にしたがい、解答用紙の氏名欄に氏名を記入すること。
4. 解答は、すべて解答用紙の所定欄にマークするか、または記入すること。所定欄以外のところには何も記入しないこと。
5. 問題に指定された数より多くマークしないこと。
6. 解答は、必ず鉛筆またはシャープペンシル(いずれも HB・黒)で記入すること。
7. 訂正する場合は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないこと。
8. 解答用紙は、絶対に汚したり折り曲げたりしないこと。
9. 解答用紙はすべて回収する。持ち帰らず、必ず提出すること。ただし、この問題用紙は、必ず持ち帰ること。
10. 試験時間は 60 分である。
11. マーク記入例

良い例	悪い例
	  

〔 I 〕 次のA図は、国土地理院発行の2万5000分の1地形図(原寸大、平成18年発行)の一部である。これをよく見て、以下の設問に答えよ。なお、設問の都合上A図は横向きに印刷されている。



A図 ある地域の地形図



B図 XYに沿う地形断面図

問 1 国土地理院の地形図に関する以下の文章の空欄  ～  にあてはまる最も適当な語句または数値を、それぞれの選択肢から 1 つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

2013 年 4 月現在、国土地理院が発行する 2 万 5000 分の 1 地形図で採用されている図法は  図法である。この図法は、多くの国で同程度の縮尺の地図に採用されている。国土地理院の 2 万 5000 分の 1 地形図は、日本全土を約 4,400 面でカバーする  である。地形図を構成する一要素である等高線は、地形そのものを表現するという点で重要であり、測量のための基準点とともに地形の判読において活用される。測量のための基準点には複数種ある。たとえば、電子基準点は人工衛星の電波を受けて精密な測量をおこなうために用いられ、A 図の範囲におけるその設置数は  である。

- ① サンゾン                      ② 多面体                      ③ ミラー  
④ モルワイデ                      ⑤ ユニバーサル横メルカトル

- ① 編集図かつ主題図                      ② 編集図かつ一般図  
③ 実測図かつ主題図                      ④ 実測図かつ一般図

- ① 0                      ② 1                      ③ 2  
④ 3                      ⑤ 4

問 2 A図上、崎山の集落が立地する平坦地は、約 12.5 万年前の浅く緩やかな海底が隆起した海成段丘である。同様に、現在の海岸に沿う狭い海岸平野(黒耳、平尾、行当など)は、約 6000 年前に浅海底だったと考えられている領域である。XY に沿う地形断面図(B図)も参照しながら、以下の(1)~(3)の設問に答えよ。

(1) XY に沿う地形断面図上、C の部分は、主にそれをつくった営力に着目した場合、何とよばれるか。適切なものを次の①~⑤から 1 つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ① 海食台                      ② 海食洞                      ③ 海食崖  
④ 鍾乳洞                      ⑤ 断層崖

(2) XY に沿う地形断面図上、約 12.5 万年前の海岸線の位置として適切なものを図中の①~⑤から 1 つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

(3) 約 12.5 万年前の海水準が現在と同じ高さにあったと仮定した場合、この付近における約 12.5 万年前から現在までの隆起速度を平均した値として適切なものを次の①~⑤から 1 つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ① 0 mm/年                      ② 0.8 mm/年                      ③ 1.1 mm/年  
④ 1.5 mm/年                      ⑤ 1.8 mm/年

問 3 A図上、行当から奈良師にかけての地域に関する以下の(1)~(3)の設問に答えよ。

(1) 行当と脇地とでは海岸地形が大きく異なっている。どのように異なっているのかを、解答用紙裏面の解答欄に収まる程度で述べよ。

(2) 読図により判断される、脇地から奈良師にかけての沿岸流の卓越方向として最も可能性の高いものを次の①~④から 1 つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ① 北向き                      ② 東向き                      ③ 南向き                      ④ 西向き

(3) 岩戸では、田が山麓部と海岸部にそれぞれ立地する宅地に挟まれて帯状に分布している。こうした土地利用の状況となっている理由として考えられることを、「微高地」という用語を必ず用い、解答用紙裏面の解答欄に収まる程度で簡潔に述べよ。

問 4 A図上、奈良師の南の沖合に造成された造成地(Z)の面積として最も近いものを次の①～⑤から1つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ① 1 ha                      ② 5 ha                      ③ 10 ha  
④ 50 ha                      ⑤ 100 ha

問 5 A図の範囲について述べた説明文のうち、誤っているものを次の①～⑤から1つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ① 農業的土地利用として、果樹園はみられるが、桑畑と茶畑はいずれもみられない。  
② 黒耳から行当にかけての海岸沖には、堡礁というタイプのサンゴ礁の地形が発達する。  
③ 国道沿いにはほぼ途切れることなく設けられている擁壁や道路擁壁は、この地域の沿岸部が高潮や津波などの被害を受ける可能性があることを示す。  
④ 池が幾つかみられ、これらの中には海成段丘を刻む谷をせき止めてつくられたものもある。  
⑤ 海成段丘面上には畑が多くみられるが、大型のトラックによる集荷が困難な場所に立地するものもある。

問 6 A図上、M沢、盲堂谷川、N沢、岩谷川の4つの河川の「源流」から河口までの平均勾配の大小関係として適切なものを次の①～⑥から1つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。M沢とN沢については、それらの河口部に「M」、「N」と表記してある。なお、ここでは「源流」の位置を、地図上における河川の流路を示す実線の上流側末端の位置と定義し、「V>W」の意味は「VはWよりも大きい」である。

- ① M沢>N沢>盲堂谷川>岩谷川  
② N沢>M沢>盲堂谷川>岩谷川  
③ M沢>N沢>岩谷川>盲堂谷川  
④ N沢>M沢>岩谷川>盲堂谷川  
⑤ M沢>盲堂谷川>N沢>岩谷川  
⑥ N沢>岩谷川>M沢>盲堂谷川

〔Ⅱ〕 世界の衣食住に関する以下の文章を読み、設問に答えよ。

世界の伝統的な衣服素材は、おもに絹・木綿・毛織物などである。綿花や生糸<sup>1)</sup>が生産できる熱帯から温帯の地域では、木綿や絹が衣服の素材に使われていた。中央アジア原産の麻は紀元前から繊維作物として栽培され、麻も衣料の重要な素材になっていた。衣服の地域的差異は気候条件とも関連している。寒さから身体を守るために保温機能を優先する寒冷地型と、日射が直接皮膚にあたるのを遮り、放熱させて暑さを防ぐ機能を優先する熱暑地型<sup>2)</sup>に大別できる。

世界の食文化を主食の地域性からみると、イネ科の穀類である麦・雑穀・米、およびイモ類をそれぞれ主食とする地域に大別できる。イネ科の穀類のうち、世界的に重要な穀物としては、米、小麦、トウモロコシ<sup>3)</sup>があり、世界の人口の3分の2に当たる約40億人の主食となっている。穀類は、そのまま加熱して粒食するほか、製粉して麺や発酵パンなどに加工して食される<sup>4)</sup>。イモ類は発展途上地域の10億人以上の人々にとって重要な主食となっている<sup>5)</sup>。

主食を補うタンパク質として、肉類や乳製品が利用される。牛は熱帯から冷帯に至る地域のうち湿潤な地域で、豚は温帯の湿潤地域<sup>6)</sup>で、また羊は牛や豚よりも粗食に耐えるため、広い範囲で飼育され、いずれも重要なタンパク源となっている。食文化は作物生産の気候条件に加え、食物禁忌(タブー)、嗜好性などの文化的条件の影響を受けて、さらに多様なものになっている<sup>7)</sup>。

住まいには、気候や植生の条件に合わせて、さまざまな地域固有の資源が建築材料として用いられている。豊かな森林植生に恵まれた地域では、木材がおもに建築資材として使われ<sup>8)</sup>、降水量が少なく樹木の成長が悪い地域では、土やそれを加工したれんが、あるいは石材を使って住まいがつけられている。さらに、暑さ・寒さ・湿気などに対する工夫や生活様式に合わせて、さまざまな形態の住まいが世界には分布している<sup>9)</sup>。

問 1 文中の下線部 1) に関し、下記の表中 A～C は、世界の主要な衣服素材(絹織物、綿織物、毛織物)の原料(繭、綿花、羊毛)について、生産量の上位 3 か国を示したものである。また D は、前記 A、B、C のいずれかを原料とする衣服素材の生産量の上位 3 か国を示したものである。なお、括弧内は世界全体の生産量に占める割合を示している。

(1) 下表中の空欄(あ)・(い)に該当する国名を、解答用紙裏面の解答欄に記せ。

A		B		C	
中国	(25.6%)	中国	(60.1%)	中国	(18.9%)
(あ)	(24.4%)	(あ)	(31.1%)	(い)	(18.7%)
アメリカ	(16.9%)	ウズベキスタン	(5.2%)	ニュージーランド	(8.1%)

『データブック オブ・ザ・ワールド 2013』による。統計は2010年

(2) 下の D の衣服素材の原料に該当するものを上の A～C から 1 つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

D	
中国	(41.4%)
インド	(22.3%)
パキスタン	(16.8%)

『データブック オブ・ザ・ワールド 2013』による。統計は2011年

問 2 文中の下線部 2) に関し、熱暑地型の伝統的な民族衣装の名称を 1 つと、それがおもに着用されている国名とを合わせて、解答用紙裏面の解答欄に「ゆかた(日本)」のように記せ。



問 3 文中の下線部 3) に関し、下記の表中 A～F は、世界の三大穀物(米、小麦、トウモロコシ)の生産量と輸出量について、上位 5 か国を示したものである。なお、括弧内は世界全体の生産量に占める割合を示している。

- (1) トウモロコシの生産量と輸出量を表すものをそれぞれ 1 つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。
- (2) 表中の空欄(う)に該当する国名を解答用紙裏面の解答欄に記せ。なお、この国は表中で国名が明かされているいずれの国でもない。

A	B	C
①アメリカ (47.2%)	①アメリカ (37.4%)	①中国 (29.3%)
②アルゼンチン (16.3%)	②中国 (21.0%)	②インド (17.9%)
③ブラジル (10.0%)	③ブラジル (6.6%)	③ (う) (9.9%)
④フランス (6.1%)	④メキシコ (2.8%)	④バングラデシュ (7.3%)
⑤ハンガリー (3.6%)	⑤アルゼンチン (2.7%)	⑤ベトナム (6.0%)
D	E	F
①タイ (27.3%)	①アメリカ (17.4%)	①中国 (17.7%)
②ベトナム (21.0%)	②フランス (13.7%)	②インド (12.4%)
③パキスタン (12.8%)	③カナダ (11.6%)	③アメリカ (9.2%)
④アメリカ (11.5%)	④オーストラリア (10.0%)	④ロシア (6.4%)
⑤インド (6.8%)	⑤ロシア (7.5%)	⑤フランス (5.9%)

『データブック オブ・ザ・ワールド 2013』より。統計はいずれも 2010 年

問 4 文中の下線部 4) に関し、下記の食物のうち、小麦を原料としていないもの

を 1 つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ① クスクス                      ② チャパティ                      ③ ナン
- ④ フォー                          ⑤ マントウ

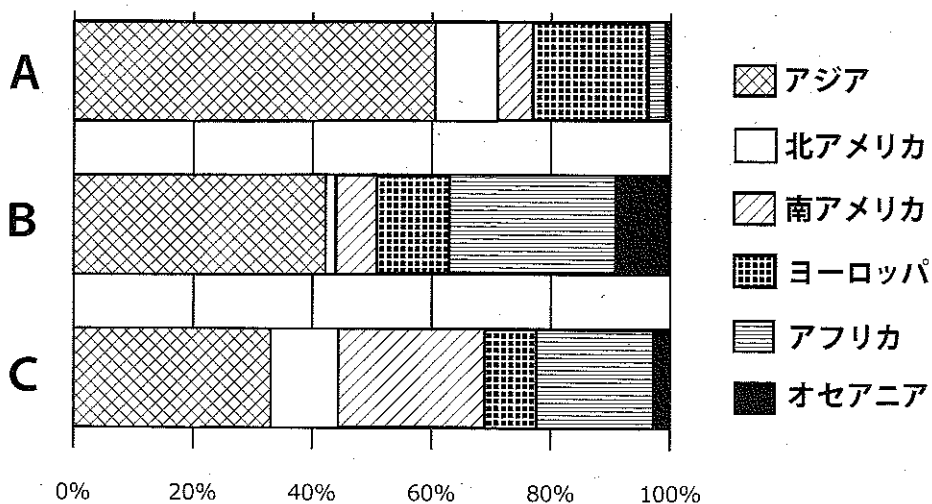
問 5 文中の下線部 5) に関し、下記の表中 A～C は、ばれいしょ(ジャガイモ)、キャッサバ(マニオク)、ヤムイモの生産量の上位 3 か国を示したものである。A～C の作物の正しい組み合わせを 1 つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。なお、括弧内は世界全体の生産量に占める割合を示している。

A	B	C
①ナイジェリア (16.3%)	①ナイジェリア (59.9%)	①中国 (23.1%)
②ブラジル (10.6%)	②ガーナ (12.2%)	②インド (11.3%)
③インドネシア (10.4%)	③コートジボワール (11.7%)	③ロシア (6.5%)

『データブック オブ・ザ・ワールド2013』より。統計はいずれも2010年

	A	B	C
①	ばれいしょ	キャッサバ	ヤムイモ
②	ばれいしょ	ヤムイモ	キャッサバ
③	ヤムイモ	ばれいしょ	キャッサバ
④	キャッサバ	ばれいしょ	ヤムイモ
⑤	キャッサバ	ヤムイモ	ばれいしょ
⑥	ヤムイモ	キャッサバ	ばれいしょ

問 6 文中の下線部6)に関し、下記の図のA～Cは、牛、豚、羊の飼養頭数について、世界全体に占める大陸別の構成を示したものである。A～Cの組み合わせとして正しいものを下の①～⑥から1つ選び、その記号をマークせよ。



総務省統計局『世界の統計2013』電子版による。統計はいずれも2010年

	A	B	C
①	牛	羊	豚
②	牛	豚	羊
③	豚	牛	羊
④	羊	牛	豚
⑤	羊	豚	牛
⑥	豚	羊	牛

問 7 文中の下線部 7) に関し、以下の記述のうち正しいものを 1 つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ① 乳製品は東アジアや東南アジアではあまり利用されてこなかった。そのかわりに、タンパク源として大豆が広く利用されてきた。
- ② 羊には羊毛用と肉用があり、肉用としては乾燥に強く肉質の良いメリノ種が知られている。
- ③ 先進諸国では、ダイエットや健康を考えて、脂の多い鶏肉を避け、牛肉を食べる傾向が強くなっている。
- ④ イスラム教徒は食物禁忌で豚を食べないが、加工や調理に関して一定の作法を遵守すれば、ハラール食品として食することができる。
- ⑤ ヒンドゥー教では牛が神聖視されているため、牛肉や乳製品の摂取がたく禁じられている。

問 8 文中の下線部 8) に関し、下の表中の A、B は針葉樹と広葉樹について、生産量の上位 5 か国を示したものである。表中の空欄(え)と(お)に該当する国名を解答用紙裏面の解答欄に記せ。なお、括弧内は世界全体の生産量に占める割合を示している。

A		B	
① アメリカ	(17.0%)	① インド	(14.1%)
② (え)	(12.2%)	② (お)	(9.8%)
③ 中国	(12.2%)	③ 中国	(6.6%)
④ カナダ	(10.2%)	④ アメリカ	(5.6%)
⑤ スウェーデン	(5.6%)	⑤ インドネシア	(5.0%)

『データブック オブ・ザ・ワールド 2013』より。統計はいずれも 2011 年

問 9 文中の下線部 9) に関し、以下の短文(1)・(2)に該当する住まいの名称としてもっとも適切なものを、下記の①～⑥からそれぞれ1つ選び、解答欄にマークせよ。

(1) 氷雪の塊などを積み上げてつくるドーム型の伝統的な住まいで、建築材料に乏しい極北地方で使われてきた。

(2) フェルトと木や皮で作る円筒型のテントで、分解や組み立てが容易で移動生活に適している。

① イグルー

② イズバ

③ ゲル

④ トゥルーロ

⑤ ヤオトン

⑥ ロングハウス

〔Ⅲ〕 南アメリカに関する以下の設問に答えよ。なお、本問題では南アメリカ大陸の境界をパナマとコロンビアの国境とする。また、国名は慣用的な表記に統一してある(例：ブラジル連邦共和国を「ブラジル」と表記)。

問 1 南アメリカ大陸は北アメリカ大陸と輪郭が似ており、ともに北部で東西幅が広く、南に向かって細くなる。また、大陸西部には大山脈が南北に連なっている。このような地形の類似性は、大山脈の東側に広がる大地の自然環境に、逆に両大陸で対照的な差を生み出している。以上のことをふまえて以下の設問(1)・(2)に答えよ。

(1) 南アメリカ大陸の気候区分には、ある1つの気候区が事実上欠如している。それを下の①～⑥から1つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- |        |        |        |
|--------|--------|--------|
| ① 熱帯気候 | ② 乾燥気候 | ③ 温帯気候 |
| ④ 冷帯気候 | ⑤ 寒帯気候 | ⑥ 高山気候 |

(2) 自然災害の原因となる代表的な自然現象に、地震、火山噴火、熱帯低気圧(台風やハリケーンなどの総称)がある。この3つの原因の発生・出現状況を北アメリカ大陸と南アメリカ大陸で比較すると、大きく異なるものが1つだけある。何がどのように異なっているのかを、解答用紙裏面の解答欄に収まる程度で具体的に説明せよ。

問 2 下の①～⑥は南アメリカ大陸における6か国の首都である。以下の(1)～(3)の条件に適するものをそれぞれ1つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。

- |        |       |          |
|--------|-------|----------|
| ① カラカス | ② キト  | ③ サンティアゴ |
| ④ ボゴタ  | ⑤ ラパス | ⑥ リマ     |

- (1) 世界でもっとも標高の高い首都
- (2) ほぼ赤道直下に位置する首都
- (3) 上記の6か国の首都でもっとも人口の少ないもの

問 3 南アメリカ大陸の北岸には、コロンビアの東側に3つの独立国(X国・Y国・Z国とする)が西から東へ並んでおり、公用語がすべて異なる。この3つの公用語を示す正しい組合せを以下の①～⑥から1つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。

- ① X国(英語), Y国(オランダ語), Z国(スペイン語)
- ② X国(英語), Y国(スペイン語), Z国(オランダ語)
- ③ X国(オランダ語), Y国(英語), Z国(スペイン語)
- ④ X国(オランダ語), Y国(スペイン語), Z国(英語)
- ⑤ X国(スペイン語), Y国(英語), Z国(オランダ語)
- ⑥ X国(スペイン語), Y国(オランダ語), Z国(英語)

問 4 ばれいしょ(ジャガイモ)のように南アメリカ大陸を発祥の地とする農作物は多い。そのような植物を以下の①～⑥から1つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。

- ① カボチャ                      ② 小麦                      ③ サトウキビ
- ④ タロイモ                      ⑤ テンサイ                      ⑥ バナナ

問 5 下の表は、南アメリカ大陸諸国のうち国土面積の広い順に上位7か国の森林等について示したものである。これを見て設問(1)~(4)に答えよ。

表 南アメリカ大陸の国土面積上位7か国の森林面積等

国名	国土面積 (千ha)	人口 (千人)	GDP/人 (USドル)	農地面積 (千ha)	森林面積 (千ha)		2010年の森林面積内訳 (%)		
					1990年	2010年	原生林	自然更新林	植林
A	851,487	191,972	10,304	68,500	574,839	519,522	92	7	1
B	278,040	39,883	14,303	32,000	34,793	29,400	6	89	5
C	128,522	28,837	8,509	4,440	70,156	67,992	89	10	1
D	114,175	45,012	8,797	3,354	62,519	60,499	14	85	1
E	109,858	9,694	4,277	3,954	62,795	57,196	65	35	0
ベネズエラ	91,205	28,121	12,818	3,400	52,026	46,275	-	-	-
F	75,663	16,804	14,436	1,727	15,263	16,231	27	58	15

国土面積・人口・GDPは2008年の値、農地面積は2009年の値

<FAO: Global Forest Resources Assessment 2010 および総務省統計局「世界の統計2013」による>

(1) A国の森林面積は、1990年以降の20年間で約10%縮小している。失われた森林面積は日本の国土面積のおよそ何倍になるか。もつとも適当な数値を以下の①~⑥から1つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。

- ① 0.5倍                      ② 1.0倍                      ③ 1.5倍  
④ 2.0倍                      ⑤ 2.5倍                      ⑥ 3.0倍

(2) B国では、人為的な開発が他の国々より進行していることが表から読み取れる。表から、開発が進んでいることを示す特徴を任意に1つ選んで具体的に解答用紙裏面の解答欄に記せ。

(3) C・D・E国の3か国は、面積に関する数値には大差ないが、人口などの数値には特徴のある差が認められる。この3か国の組み合わせとして正しいものを以下の①~⑥から1つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。

- ① C国(ボリビア), D国(コロンビア), E国(ペルー)  
② C国(ボリビア), D国(ペルー), E国(コロンビア)  
③ C国(コロンビア), D国(ボリビア), E国(ペルー)  
④ C国(コロンビア), D国(ペルー), E国(ボリビア)  
⑤ C国(ペルー), D国(ボリビア), E国(コロンビア)  
⑥ C国(ペルー), D国(コロンビア), E国(ボリビア)



- (4) 農地面積と森林面積の合計は、B国とF国以外では国土面積の半分を上回る。F国で農地および森林の面積比が小さくなる自然条件に関する理由の1つを、解答用紙裏面の解答欄に収まる程度で具体的に説明せよ。

問 6 下の表は、4種類の農作物について国別の生産量を多い順に5位まで示したものである。この表を見て、以下の設問(1)・(2)に答えよ。

表 2010年の農作物4種類の生産量上位5か国

生産量 (単位: 1000トン)

順位	大豆		オレンジ		(A)		(B)	
	国名	生産量	国名	生産量	国名	生産量	国名	生産量
1位	アメリカ	90,606	(い)	18,102	インド	29,780	(い)	2,906
2位	(い)	68,756	アメリカ	7,478	中国	9,849	ベトナム	1,106
3位	(ろ)	53,676	インド	5,966	フィリピン	9,101	インドネシア	684
4位	中国	15,083	中国	5,003	(は)	7,931	(に)	514
5位	インド	12,736	メキシコ	4,052	(い)	6,963	インド	290

中国には香港・マカオ・台湾を含む

<総務省統計局「世界の統計 2013」による>

- (1) 上の表中の(い)～(に)には南アメリカ大陸の国が入る。(は)と(に)に該当する国名を解答用紙裏面の解答欄に記せ。
- (2) 上の表中の(A)と(B)にそれぞれ該当する農作物を、以下の①～⑧から1つずつ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。
- ① コーヒー豆    ② ココア豆    ③ 茶    ④ てんさい  
 ⑤ トマト    ⑥ バナナ    ⑦ ぶどう    ⑧ りんご

〔Ⅳ〕 ヨーロッパの自然・社会・文化・経済は多様性に富んでおり、それぞれその特性を活かした暮らしが行われている。以下の設問に答えよ。

問 1 「青いバナナ」と呼ばれる地域は、いくつもの大都市と発達した交通網を有する一種の工業ベルトとして発展し、ヨーロッパでも高い経済水準にある。選択肢に含まれる4つの都市すべてがこの地域に含まれるものを次の①～⑤から1つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ① ロンドン—パリー—リヨン—マルセイユ
- ② バーミンガム—ブリュッセル—シュトゥットガルト—ミラノ
- ③ リヴァプール—アムステルダム—ベルリン—プラハ
- ④ エディンバラ—パリー—トゥールーズ—バルセロナ
- ⑤ ハンブルク—ブリュッセル—リヨン—マドリード

問 2 イタリアでは、北部の工業地域と、南部の農業地域という地域区分とは別に、 と呼ばれる産業地域が注目されている。この地域では、前近代以来の歴史をもつ技能集団が都市や町ごとに集積して、それぞれが毛織物・染色、アパレル(被服・縫製)などの繊維や革製品、宝飾、食品、家具などの製品に特化しているのが特徴となっている。

- (1) 空欄に該当する単語を解答用紙裏面の解答欄に記しなさい。
- (2) 下線部について、これらの製品の特徴として該当するものを次の①～④から1つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。
  - ① インフォーマル・セクターで主に移民によってつくられる製品
  - ② 大規模な国営工場でつくられる製品
  - ③ 自由貿易地区の外国企業によってつくられる製品
  - ④ 職人技能を活かして主に中小企業でつくられる製品

問 3 ヨーロッパの都市には、多くの国際的機関の本部が所在している。次の文章①～⑤のうち誤っているものを1つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ① 欧州連合(EU)の政策執行機関である欧州委員会の本部はブリュッセルにある。
- ② オリンピック開催地を決定する国際オリンピック委員会の本部はローザンヌにある。
- ③ ユーロの発行権を有する欧州中央銀行の本店はベルリンにある。
- ④ 世界遺産リストを登録する国際連合教育科学文化機関(UNESCO)の本部はパリにある。
- ⑤ 国際紛争の裁判による解決を図る国際司法裁判所の本部はハーグにある。

問 4 次の文章の空欄  ～  に該当する国名を、解答用紙裏面の解答欄に記せ。

ヨーロッパには複数の公用語をもつ国がある。例えばベルギーはフランス語と  語とドイツ語、スイスはフランス語、ドイツ語、ロマンシュ語および  語が公用語である。だが国家体制の変更により国境が変化したために、かつて公用語とされていた言語が別の国の少数言語となっているものもある。例えばハンガリー語は、第1次世界大戦時まではオーストリア・ハンガリー帝国の公用語であった。現在ハンガリーでのみ公用語であるが、ハンガリー語を話す人々は、スラブ系のスロバキアやウクライナ、ラテン系の  など、かつての帝国の領土内に分散している。

言語だけではなく、宗教も多様である。例えば、旧ユーゴスラビアを構成していた  やスロベニアはカトリック教徒、セルビアやマケドニアは東方正教徒が多数派を占めるが、ボスニア・ヘルツェゴビナではイスラム教徒の占める割合が多くなる。

問 5 下表は 2009 年におけるイギリス、ノルウェー、ドイツ、イタリア、フランスの発電量の内訳を示している。B と D に該当する国名を、解答用紙裏面の解答欄に記せ。

←単位:億キロワット時

	水力	火力	原子力	地熱	風力	太陽光
A	247	3,812	1,349	0	386	66
B	619	620	4,097	—	79	2
C	89	2,883	691	—	93	0
D	534	2,260	—	53	65	7
E	1,271	47	—	—	10	0

IEA Webサイトより (2009年)

問 6 ヨーロッパの農業に関する次の①～⑤の文章のうち正しいものを 1 つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。

- ① 北米と同様に、イギリスにおいても大資本による小麦や飼料作物の大規模栽培を特徴とする企業的穀物・畑作農業が盛んである。
- ② ドイツやフランスなど中部ヨーロッパに多くみられる混合農業は、古代からつづく三圃式農業を経て発展したものである。
- ③ 地中海式農業の行われるイタリアやスペインでも、灌漑等によって導水することにより、稲作が行われている。
- ④ デンマークやスイスのように穀物栽培にはあまり適さない地域で盛んな酪農は、園芸農業の盛んなオランダでは行われていない。
- ⑤ 耕地限界に近いスカンディナヴィアでは、農業に適した耕地が少ないため、山間地で焼畑農業が盛んに行われている。